

## 帝國議會及縣會市町村會

第一九〇 貴族院多額納稅者議員五人

第一九二 縣會ノ議員

第一九四 縣會議員被選舉ナ有ヌル人員

第一九六 縣會議員ノ投票

第一九八 市町村會議員數

第二〇〇 全上ノ二

## 歲出入

第二〇一 國庫ノ支出

第二〇三 地方稅

第二〇五 地方稅不納處分

第二〇七 町村費

第二〇九 國稅

第二一一 酒稅ノ類別

第二一二 官吏及文書

第二二三 各部課ノ分科及人員

第二二五 縣官ノ俸金

第二二七 郡市町村吏員及月俸

第二二九 送發ノ文書

第二〇二 國庫ノ雜收入ノ收支  
 第二〇四 地方費～寄附セシ金員  
 第二〇六 賦金  
 第二〇八 町村費～寄附セシ金員  
 第二二〇 地租ノ類別  
 第二二二 國稅怠納者

町村費～寄附セシ金員ノ收入及  
寄附者ノ數

第二二四 縣官ノ現員  
 第二二六 縣官ノ任罷

第二二八 収受ノ文書

## 附錄

貢古

## 國郡名

古鄉名

著名ノ神社

著名ノ寺院

古蹟附勝地

古城塞

古墳墓

第一九一 衆議院議員被選舉權ナ有ヌル人員  
 第一九三 縣會ノ常置委員

第一九五 縣會ノ開會日數及議事件數  
 第一九七 市町村會

第一九九 市町村公民ノ數及納稅額ノ

## 第一 地勢

本縣ハ北陸道ノ西南部ニ位シ越前國八郡及ヒ若狹國三郡ヲ管轄ス

古事記  
古事記傳  
古事記傳解  
古事記傳解解

古事記傳解

卷之二

第一回 亂世の文治

第二回 亂世の文治

第三回 亂世の文治

第四回 亂世の文治

第五回 亂世の文治

第六回 亂世の文治

第七回 亂世の文治

第八回 亂世の文治

第九回 亂世の文治

第十回 亂世の文治

第十一回 亂世の文治

第十二回 亂世の文治

第十三回 亂世の文治

第十四回 亂世の文治

三

四

## 第一 地勢

本縣ハ北陸道ノ西南部ニ位シ越前國八郡及ヒ若狭國三郡ヲ管轄ス  
越前國東南ハ美濃飛彈東北ハ加賀西南ハ若狭近江ニ連リ西北ハ海  
コ接ス山脈加賀國白山ヨリ起リ別山ニ至リ分レテ二派トナリ重疊  
起伏シテ國境ヲ限ル其一道西南ニ続ルモノハ足倉大日油阪繩帽子  
荒島延保宜南冠嶽等ノ諸嶺ニシテ國ノ東南部ニ屹立シ極メテ峻秀  
ナリ其西北ニ趣ク一道ハ漸ク低クシテ四ツ塚經ケ岳兜山鷲ヶ岳淨  
法寺丈競火燈釦ケ岳高洞ケ嶽等ノ諸山トナル國見鷹巢越知等ノ諸  
山ハ國ノ西邊ニ屏峙シテ北海ヲ隔テリ其他雞岳白椿吉野等ノ諸山

脈國ノ中央ニ綿亘セリ而ノ河川モ亦頗ル多シ大抵東南ノ山間ヨリ  
發シテ其最大ナルモノチ九頭龍トス足羽日野ノ二川之ニ亞ク以上  
國ノ三大川ト稱シテ共ニ運漕灌溉ニ便ナリ各地ノ諸流ヲ合セ三川  
會同シ一大川トナリ北西流シテ海ニ入ル土壤ハ概シテ其色薄黒其  
質中ノ上全國ヲ三分シテ山岳其二ニ居リ平地其一ニ居ル然レトモ  
地味膚腴ニシテ五穀桑茶等ニ宜シ

若狭國東ハ越前南ハ近江西南ハ丹波西ハ丹後ニ臨リ北ハ海ニ接ス  
地形狹長山勢東南ニ起リ國境ヲ擁シ西北海ニ至リテ盡ク其最モ高  
峻ナルモノチ三十三間多田後瀬青葉ノ諸山トス其他國中ニ連亘ス  
ル峯巒多シト雖ヒ皆峻嶮ナラス河川ハ其源近江國高島郡ヨリ出ル  
モノヲ北川ト云ヒ丹波ノ國界ヨリ發スルモノヲ南川ト云フ之ナ國  
ノ二大川ト稱ス各地ノ諸流ヲ合セ小濱ニ至リ海ニ入ル之ニ亞クモ  
ノ耳川佐分利川ノ二流トス共ニ諸流ヲ合セテ北海ニ注ク土壤ハ概  
シテ其色薄赤其質中ノ下國中ヲ三分シ二分ハ山地ニシテ薄瘠ナル  
セ一分ハ沃野ナリ五穀桑茶共ニ生育セサルナシ

## 第一 沿革

卷之三

タヤ是色滿處其口音ノ中、中間ニテ、出音ヒタヤ前音セキ  
ヘ更其音發聲出、二音トハ歌ヒ體音セ合ヒテ音響ニ當リ。土音ノ清  
ノニ大臣ニ傳ヒ。音者、絶音セ合ヒ心音ノ類。清ノ大音ノ類アリ。  
ホノヤ第ニニ傳ヒ。此後、因歌ヨリ變ヒテ、シテ南田・松江・高麗・  
大野・白石・伊賀・吉田・皆我根セモト同田、其時強説即音傳ヒ。此後  
之ヤタカノヤ川十日市移田翁隱音傳、絶音ナム其音固也。翁曰ハ  
其狂翁也。翁由蒙東宿、過口也。其音者、清・大音也。其音者、高  
音樂也。次、越首音、清音頭也。其音固也。其聲也。其聲也。其聲也。  
其聲也。其聲也。其聲也。其聲也。其聲也。其聲也。其聲也。其聲也。

貞子へ毛利國を三ツリヤ山居城にて領り平賀第一。是の後四十  
食國第一大根をセロ當國城ヲセテ入。土守へ通リ。其處に御兵庫  
田ノ王大根。野口共ニ御兵庫守貞子を遣。御兵庫を守。王大根  
は々御兵庫守セタハノセテ武田守。又御兵庫守。子根守。重之。是の後  
毛利ノ中央ニ備後守。而テ毛利の御兵庫守シテ大蔵政所。山田。



大馬頭

五

四

三

二

一

年秋日  
此詩作於  
壬午歲  
時年三十  
歲

五

四

三

二

一

讀書記

讀書記  
卷之二  
丁巳年  
九月  
廿八日  
晴

年秋日  
此詩作於  
壬午歲  
時年三十  
歲

五

四

三

二

一

年秋日  
此詩作於  
壬午歲  
時年三十  
歲

五

四

三

二

一

年秋日  
此詩作於  
壬午歲  
時年三十  
歲

五

四

三

二

一

年秋日  
此詩作於  
壬午歲  
時年三十  
歲

五

四

三

二

一

年秋日  
此詩作於  
壬午歲  
時年三十  
歲

五

四

三

二

一



大約數	小約數	中約數	大約數	小約數	中約數
1000	100	200	1000	100	200
2000	200	400	2000	200	400
3000	300	600	3000	300	600
4000	400	800	4000	400	800
5000	500	1000	5000	500	1000
6000	600	1200	6000	600	1200
7000	700	1400	7000	700	1400
8000	800	1600	8000	800	1600
9000	900	1800	9000	900	1800
10000	1000	2000	10000	1000	2000

卷之三

大に見えた。しかし、この間の日記には、この事件を記す記述が全くない。

卷之三

THE PRODUCTION OF  
INDUSTRIAL  
STRUCTURES

中的一部書，是中國歷史上第一部有系統的農業百科全書。全書共分四部分：卷一為農業總論，卷二為農業各科，卷三為農業各科之子科，卷四為農業各科之子科之子科。

（三）本年新規の開拓地は、主として、（一）新規開拓地、（二）既存開拓地、（三）既存開拓地の新規開拓地である。

自是其後，凡有事於國者，必先請於子房，然後行之。故人稱曰：「漢室之興，皆子房之力也。」

卷之三

## 大飯郡

八百四二七八一七

七九二一六六一〇

六〇一〇一〇六

合計  
二十一年  
二十二年  
二十三年  
二十四年  
十五八年  
十八八年

三四一八六九二三〇三  
三四一八六九二三〇三  
三四一八六九二三〇三  
三四一八六九二三〇三  
三四一八六九二三〇三  
三四一八六九二三〇三

三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五

一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六

## 第七耕不耕地ノ段別

總數

七百九二三五步

二七九二三〇步

一

福井市  
足羽郡  
吉田郡  
坂井郡  
大野郡

三四七五五九步  
九四七五九一〇  
一〇一三九〇一〇  
二九九一三五五一  
七五六三三〇六

三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五

一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六

二十二年十二月廿一日現在

二十二年十二月廿一日現在

一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六

一

## 第八田畠宅地ノ段別及地價

段別

地價

一段平均地價

二四六二

一

福井市  
田 烟 宅地

六八八  
六七八

一六六  
一四六〇四

一

足羽郡  
田 烟 宅地

一九九三  
一〇七六

二二五三  
一七八、五三四

一

吉田郡  
田 烟 宅地

一〇七六  
一〇七五七

一九九二  
一九九、五二二

一

坂井郡  
田 烟 宅地

三一七七  
二一〇六

二二三五  
二二三、五二五

一

大野郡  
田 烟 宅地

九七七六  
九七七六

二二三五  
二二三、五二五

一

大野郡  
田 烟 宅地

九〇八七  
九〇八七

二二三五  
二二三、五二五

一

二十二年十二月廿一日現在

福井市  
足羽郡  
吉田郡  
坂井郡  
大野郡

三四七五五九步  
九四七五九一〇  
一〇一三九〇一〇  
二九九一三五五一  
七五六三三〇六

三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五  
三三二九三五七三五

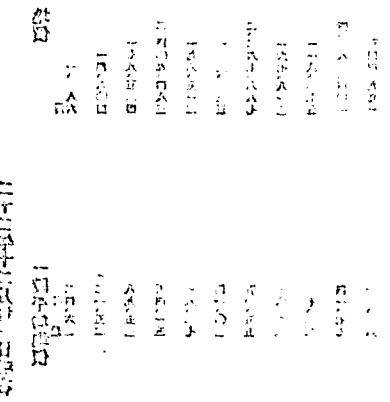
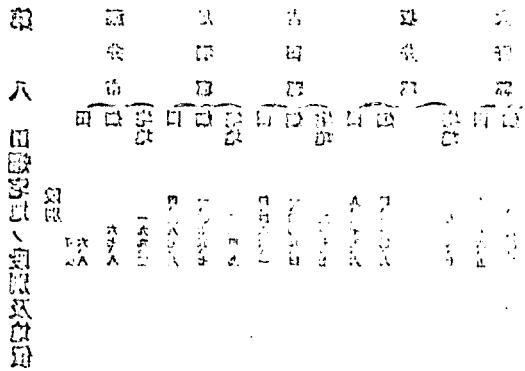
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六

一

二十二年十二月廿一日現在

一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六  
一三六三五七七一六

一



十八年十月三十日合  
規格

十九年六月三十日合  
規格

十八年六月三十日合  
規格

十八年六月三十日合  
規格



第三章 中国の歴史と文化

第三章 中国の歴史と文化

七人子の名前

十八年

## 宅地

四〇九九

一六七三四四七

三七六四

## 第九田畠烟宅地々價ノ最高低(二付參)

最高

最低

最高

最低

福井市田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

坂井郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

足羽郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

吉田郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

三方郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

遠敷郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

大飯郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

平均田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

大野郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

南條郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

今立郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

十八年田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

十九年田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

二十一年田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

二十二年田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

坂井郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

丹生郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

敦賀郡田畠烟宅地

大門八七  
内一〇〇

五百圓未満

五百圓未満

五百圓以上

五百圓以上

## 第一〇地租収納額等級別

地價

二十一年十二月三十一日現在

人負(社寺共右有持)

五百圓未満

五百圓未満

五百圓以上

五百圓以上

五百圓未満

五百圓未満

五百圓以上

五百圓以上

五百圓未満

五百圓未満

五百圓以上

五百圓以上

五百圓未満

五百圓未満

五百圓以上

五百圓以上

五百圓未満

五百圓未満

段別

九五、五九、一〇〇

三六、三七、三八

七四、七六、五九、三九

五六、九一、七

一六、三三、四

九七、五、三三

六六、九一、九

二〇、一九

九七、九一

九五、九八、一、九五、八

二四、九七〇

一、九四、二

五六、九〇、〇

三、九、九〇

一、九、九〇

五、九、九〇

一、九、九〇

九七、九一、九

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

五百圓未満

内閣文庫  
所蔵資料

新規  
登録

日本書院  
出版記録

日本書院  
出版物

あらわせ(1)

あらわせ(2)

あらわせ(3)

成因の説明  
成因の説明  
成因の説明  
成因の説明  
成因の説明  
成因の説明  
成因の説明  
成因の説明  
成因の説明

## 一一〇 動植物の成因説

電

日本書院  
出版物

1950年  
1月1日  
1月1日  
1月1日  
1月1日  
1月1日  
1月1日  
1月1日  
1月1日

伊也(著)

日本書院  
出版物

十八年  
一月一日  
十八年  
二月一日  
十八年  
三月一日  
十八年  
四月一日  
十八年  
五月一日  
十八年  
六月一日  
十八年  
七月一日  
十八年  
八月一日  
十八年  
九月一日  
十八年  
十月一日  
十八年  
十一月一日  
十八年  
十二月一日

伊也(著)

日本書院  
出版物

大林(著)  
大林(著)  
大林(著)  
大林(著)  
大林(著)  
大林(著)  
大林(著)  
大林(著)

伊也(著)

日本書院  
出版物

伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)

伊也(著)

日本書院  
出版物

伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)

伊也(著)

日本書院  
出版物

伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)

伊也(著)

日本書院  
出版物

伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)

伊也(著)

日本書院  
出版物

伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)  
伊也(著)

伊也(著)

日本書院  
出版物

五百圓以上  
千圓未滿

九六七九十五

合計  
二十年  
二十九年  
十八年

四十六、七九三〇步  
四十六、九五三六步  
四十五、一七七七七七〇步  
四十四、八五二九二九二步

三五、七九五、六三六、四五五步  
三五、三一、一七七七七七〇步  
三五、一四〇、八五二九二步  
三四、七九三、一八九、四五五步

## 第一 地租収納ノ地種別

段別

四十七、三八、七六〇步

四十七、九七七七七七〇步

第一二 山嶽		二十一年十一月三十一日現在	
登山口ノ地名	山頂ヘノ里程	地價	人員(社寺、町村及持)
足羽郡麻生津村角原	四一八町	四一四町	六五四、四〇五步
文珠山	四一八町	四一四町	六四六、〇六六步
一乘城山	一、一四	兜山又伊知	七七、〇七七步
白樺岳又白峰雲霧	一、一〇	越知山	五四、六五五步
吉野山	一、一〇	丹生郡糸生村小川	六五、一七一五步
吉田郡吉野村下吉野	一、一〇	萩野村名荷	八、一八五步
丈競山	一、一〇	厨城山	八、一八五步
坂井郡竹山村上竹田	一、一〇	鬼ヶ岳	八、一八五步
應果山	一、一〇	鶴千山又根南基	八、一八五步
國見岳	一、一〇	今立郡上池田村水海	八、一八五步
蠅帽子嶺	一、一〇	南條郡王子保村中平呪	八、一八五步
荷暮嶺	一、一〇	敦賀郡東浦村阿曾	八、一八五步
油坂嶺	一、一〇	松原村色々演	八、一八五步
檜木嶺又三	一、一〇	栗野村野坂	八、一八五步
飯降岳	一、一〇	三方郡十村倉見	八、一八五步
荒島岳	一、一〇	遠敷郡内外海村與海	八、一八五步
経ヶ岳又釋子岳	一、一〇	今富村伏原	八、一八五步
青葉山	一、一〇	多太ヶ岳又山	九、一八五步
日日日又安	一、一〇	全全多田	九、一八五步
法恩寺山	一、一〇	大飯郡都鄉村今寺	九、一八五步
白山別山	一、一〇	大飯郡都鄉村今寺	九、一八五步
大日寺	一、一〇	大飯郡都鄉村今寺	九、一八五步



法恩寺山

白山別山

大日岳

全

多太ヶ岳以外

全

多田

一〇

一六

一六

一六

### 第一三 原野

地名	面積 不詳	坡度 不詳	委 員會
塙原野	全	下穴馬村石徹白	三〇〇
木本野	全	六〇八	青葉山
陳ヶ岡	全	一〇〇	和田山
坂井郡雄島村ノ内	全	一四二五七一	安山
坂井郡雄島村ノ内	全	一一一五九	本郷村

### 第一四 河川

佐分利川	水源	流域	管内川路
大飯郡佐分利村川上永谷山	遠敷郡外小谷峰	大飯郡本郷村本郷圓山	三三二八
水川	大飯郡本郷村父子大谷峰	佐分利村福谷	一〇〇四六
川	佐分利村福谷	佐分利村福谷	一八五二
川	遠敷郡奥名田村納田終耳木嶺墓篠谷	遠敷郡宮瀬村竹原小濱町津島	九〇三八
川	中名田村小屋瀧花	口名田村須瀧渕谷	九〇三七
川	南名田村虫鹿野八街	口名田村須瀧	一〇三六
川	近江國高島郡三谷村桜川寒風山	口田穂	一三一五九
川	遠敷郡今富村多田多太ヶ岳	堂本穂谷	一三一五九
川	遠敷郡上根來與深領	堂本小倉	一三一〇五
川	宮川村大谷間谷	雲瀧村有原	一三一〇五
川	鳥羽村海士坂瀧ノ上	雲瀧村有原	一三一〇五
川	熊川村河内寺山谷	國富村太郎庄松永村東市場	一三一五二
川	三方郡十村介見北清水	瓜生村下吉田三宅村井ノ口	一三一五三
川	耳村新庄村赤坂嶺	熊川村熊川	一三一五四
川	敦賀郡東郷村河内河原池	三方郡八村鳥瀧	一三一五四
川	南條郡兜森村二ツ屋界木茅嶺大蛇谷	耳村和田	一三一五五
川	近江國高島郡西莊村白谷界黒川山	敦賀郡敦賀町蓬萊川崎	一三一五五
川	全國西淺井郡永原村山門全國高島	栗野村和久里	一三一五五
川	敦賀郡愛發村與麻生坂尻山	愛發村正田	一三一五五
川	大野郡上穴馬村市布臼本谷	麻生口	一三一五五
川	坂井郡雄島村谷入曾川戸山川戸谷	坂井郡雄島村宿浦新保村泥原新保	一三一五五
全	本郷村奥平坂ヶ坂	三國町新保村泥原新保	一三一五五
本	本郷村奥平坂ヶ坂	鶴村布施田	一三一五五
竹	日野川	大安寺村田ノ谷吉田郡四	一三一五五
頭	足羽川	藤島村郡	一三一五五
九	今立野上也田村日代送款	已因當主付付上也田村日代送款	一三一五五

日本史の文庫用語を表す

日本史の文庫用語を表す

日本史の文庫用語を表す

合 あつし

合 あつし  
合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

合 あつし

日野川 南條郡外村大河内夜ヶ池  
 尾羽川 今立郡上池田村田代冠城  
 一乘川 足羽郡白樺ヶ岳  
 芦見川 大野郡芦見村皿谷芦見谷  
 羽生川 羽生村西原西原山  
 全 上味見村河内三方ヶ池  
 小細川 今立郡下池田村糸掛部子山  
 水濱川 上池田村美濃風八田谷  
 魚見川 魚見魚見山  
 志津川 丹生郡志津村平尾活水畑荒谷  
 浅津川 今立郡志野村父父室西谷  
 天王川 丹生郡日山村千合谷御山  
 吉野瀬川 南條郡坂口村上中津原東谷

全 大安寺村田ノ谷吉田郡西  
 藤島郡  
 足羽郡社東下野東安居村角折  
 全 一乘谷村安波賀  
 全 上字坂村賴ヶ口  
 全 全 境寺  
 大野郡下味見村東河原  
 今立郡下池田村松ヶ谷  
 全 上池田村鏡田  
 全 全 山田  
 丹生郡三方村清水尻  
 足羽郡社村下江守南居  
 丹生郡天津村在田  
 全 吉川村熊田

全 今莊町今莊  
 全 塙村大門  
 大野郡北郷村坂東島  
 全 全 森川  
 全 菅土村松ヶ崎新保  
 全 全 猪ノ頭村若狭野  
 富田村土布子  
 全 阪谷村柿ヶ島

## 第一五 河沼圖

地名	陸地距離	周圍
北瀬 周池	坂井郡吉崎村北瀬 丹生郡壁下村武周二ツ屋	二四七里 二四三丈六
夜义ヶ池	南條郡茅村岩屋大河内等	二九〇里 二九〇丈
三方湖	三方郡八村三方 全田井村海山	三一〇里 六、一〇〇里
全	全西郷村久々子呑瀬	五、一〇〇里 一〇、一〇〇里
日向湖	全日向	九、一〇〇里 一〇、一〇〇里

地名	陸地距離	周圍
常神崎	三方郡西浦村常神	五、一〇〇里 一〇、一〇〇里
地名	周圍	
坂井郡雄島村安島	七、五三里 一四、一里	
坂井郡雄島村安島	七、五三里 一四、一里	

## 第一六 島嶼

地名	陸地距離	周圍
雄島	坂井郡雄島村安島	七、五三里 一四、一里

地名	陸地距離	周圍
常神崎	三方郡西浦村常神	五、一〇〇里 一〇、一〇〇里

## 第一七 鯨角

地名	斗出里程	
安島崎	坂井郡雄島村安島	七、五三里 一四、一里

斗出里程
------

常神崎	斗出里程
-----	------

斗出里程
------



# 第一七 柳角

地名

安島崎  
坂井郡雄島村安島  
越前岬  
丹生郡上岬村玉川  
立石崎  
敦賀郡松原村立石  
墨崎  
三房郡山東村坂尾

斗出里程  
四五七  
一三三〇  
三三〇  
一四四五

# 第一八 澄布

地名

一乘湯  
足羽郡一乘谷村淨教寺  
辨ヶ湯  
大野郡平泉寺村平泉寺  
豊原湯  
坂井郡長畠村豊原  
五太子湯  
丹生郡阿賀居村五太子

高  
三八寸  
九〇寸  
七〇  
六〇  
六〇

幅  
九寸  
七寸  
七寸  
六寸  
四〇  
丹生川ト稱ス國見村大丹生三至リ海三入ル  
流木  
瀧川ト稱ス足羽川二入ル  
女神川トナリ九頭龍川二入ル  
井瀧川ノ源竹田川二入ル  
丹生川ト稱ス國見村大丹生三至リ海三入ル

常神崎  
三方郡西浦村常神  
赤瀧崎  
大飯郡大島村大島  
押回崎  
全 内浦村音海

斗出里程  
七五三  
四〇  
一三〇  
九〇〇

# 第一九 溫度

測地

二十二年 全 足羽郡  
二十一年 全 大野郡  
二十年 全 六四〇  
十九年 全 九四  
十八年 全 六〇二

不均  
古里〇  
三五〇  
九〇〇  
六〇五  
三三〇

最高  
九四  
九七  
九四  
九八  
九四  
八月廿三日  
七月十三日  
八月十三日  
八月十四日  
八月廿三日

最低  
三六  
四一  
四〇  
三七  
三三

一月六日  
一月廿一日  
一月二日  
十月三日  
一月九日

# 第二〇 郡區畫

所在地

福井市役所  
足羽郡役所  
吉田郡役所  
坂井郡役所  
大野郡役所  
南條郡役所  
今立郡役所  
丹生郡役所  
敦賀郡役所  
三方郡役所  
遠敷郡役所  
大飯郡役所  
大飯郡高濱村事代

所在地  
福井市佐久真下町  
佐佳枝上町  
坂井郡三國町大門  
大野郡大野町龜山  
南條郡武生町蓬萊  
丹生郡朝日村西田中  
敦賀郡敦賀町宮貴  
三方郡八村三方  
遠敷郡雲漢村竹原  
大飯郡高濱村事代

町役場

村役場

組合役場

區役場

二十二年十二月廿一日現在

# 第二一 裁判區畫

二十二年十二月廿一日現在

本  
西善  
輕罪裁判所  
所轄郡名  
足羽吉田坂井  
丹生今立丹生  
大野

福井治安裁判所

所轄郡名  
足羽吉田坂井  
丹生今立丹生

敦賀治安裁判所

所轄郡名  
敦賀三方

其の上に、本邦の國事は、外國の國事に依る事無く、自らの國事として、外國の國事とは、別個のものである。

（二）外國の國事は、外國の國事である。

（三）外國の國事は、外國の國事である。

（四）外國の國事は、外國の國事である。

（五）外國の國事は、外國の國事である。

（六）外國の國事は、外國の國事である。

（七）外國の國事は、外國の國事である。

（八）外國の國事は、外國の國事である。

（九）外國の國事は、外國の國事である。

（十）外國の國事は、外國の國事である。

（十一）外國の國事は、外國の國事である。

（十二）外國の國事は、外國の國事である。

（十三）外國の國事は、外國の國事である。

（十四）外國の國事は、外國の國事である。

（十五）外國の國事は、外國の國事である。

（十六）外國の國事は、外國の國事である。

（十七）外國の國事は、外國の國事である。

（十八）外國の國事は、外國の國事である。

（十九）外國の國事は、外國の國事である。

（二十）外國の國事は、外國の國事である。

（二十一）外國の國事は、外國の國事である。

（二十二）外國の國事は、外國の國事である。

（二十三）外國の國事は、外國の國事である。

（二十四）外國の國事は、外國の國事である。

（二十五）外國の國事は、外國の國事である。

## 第一二一 裁判區畫

本所轄部名 南羽吉田坂井 大野

本所轄部名 南條今立外生 大飯

本所轄部名 南條今立外生 大飯

所轄郡名 足羽吉田坂井  
福井治安裁判所 敦賀三方  
南條今立外生 大野

所轄郡名 小瀬治安裁判所 遠敷大飯

## 第二二二 出張裁判開廷場管轄區域

福井始審裁判所	開廷場所出張所	管轄區域
坂井	坂井出張所管内一圓	一月 三月 六月 八月 十月 十二月
福井治安裁判所	丸岡	丸岡出張所管内一圓
大野治安裁判所	勝山	吉江 勝山出張所管内一圓
		吉江 勝山出張所管内一圓
		全

## 第二二三 警察區畫

警察本部	所在地名	所轄郡市名	駐在所	派出所	市町村數	月數	人口
福井警察署	福井市佐佐枝下町	福井市	足羽郡	坂井	五	四	六九五三
松岡分署	吉田郡松岡村本	吉田郡	一	一	五	七六四七	七三三一
大野警察署	大野郡大野町水落	大野郡	一	一	五	一	三八三一
勝山分署	全	勝山町中後	坂井郡	一	五	一	七〇五五
三日警察署	坂井郡三日町下萬德	坂井郡	一	五	一	一	六二四四
丸岡分署	全	丸岡町木	丸岡郡	一	五	一	三二一七
田中警察署	丹生郡日野町田中	丹生郡	一	五	一	一	一七二八
織田分署	全	織田村織田	丹生郡	一	五	一	三三九四
武生警察署	南條郡武生町蓬萊	南條郡	一	五	一	一	二四六五
今莊分署	全	今莊村今莊	丹生郡	一	五	一	七〇五五
栗田分署	今立郡栗田村栗田郡	今立郡	一	五	一	一	八七八〇
鶴江分署	全	鶴江町上深江	丹生郡	一	五	一	四四一六
合				坂井	一	一	三一八八
				丸岡	一	一	一六六一
				丸岡	一	一	八四三三
				丸岡	一	一	六四三八
				丸岡	一	一	七〇四八
				丸岡	一	一	一四一五

## 第二二四 収稅部出張所々轄區域(所轄所内)

所轄	教賀出張所	坂井出張所	坂井郡	敦賀出張所	敦賀郡	三方郡	三方郡	高濱出張所	高濱郡	大野出張所	大野郡
福井市	坂井出張所	坂井郡	九	八	八	八	九	一	七	七	二
足羽郡	坂井出張所	坂井郡	九	九	九	九	九	一	七	七	一
吉田郡	劍谷出張所	丹生郡	二	二	二	二	二	一	一	一	一
大野郡	武生出張所	(今立郡)	一	一	一	一	一	一	一	一	一

## 第二二五 租稅檢查所區畫

所在地名	所轄郡名
第一區派出所	敦賀郡
遠敷郡	大飯郡

二十二年十二月卅一日現在

所轄郡名

所轄郡名

所轄郡名

所轄郡名

所轄郡名

所轄郡名

開廷期日(各十) 二月 四月 六月 八月 十月 十二月 全 一月 三月 五月 七月 九月 十一月 全

新嘉坡 舊嘉坡 檳榔島

吉隆坡

新嘉坡 檳榔島

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡

新嘉坡

新嘉坡  
吉隆坡  
檳榔島  
新嘉坡

## 第二五 稽查檢査所區劃

二十二年十二月廿一日現在

第二區派出所

遠敷郡小濱町廣峰

第二區派出所

敦賀郡敦賀町堵明

第三區派出所

南條郡武生町曙

第四區派出所

福井市佐佳林中町

第五區派出所

大野郡勝山町袋田

第六區派出所

坂井郡三國町元新

所在地名

遠敷郡

大飯郡

遠敷郡

三方郡

遠敷郡

今立郡

丹生郡

足羽郡

吉田郡

大野郡

坂井郡

所轄郡名

遠敷郡

大飯郡

遠敷郡

三方郡

遠敷郡

高濱郡

敦賀郡

小濱郡

若狹郡

大飯郡

高濱郡

本金庫	國名	郡名	支金庫名
福井本金庫	越前國	南條郡	武生
	坂井郡	大野郡	大野
	丹生郡	朝日	三國

國名	郡名	支金庫名
若狹國	大飯郡	高濱
	三方郡	敦賀
	八村	小濱

## 第二七 元標ヨリ各所へノ里程

(元標福井市九)

三府及縣

東京府

大阪府

滋賀府

岐阜縣

石川縣

所管師旅團及分營

四百三十八里

五百零三里

五百三〇六里

四百三〇九里

五百一〇九里

戸口

第二九 現住戸口(二十年及二十一年)  
戸數 人日総数

男

女

平均戸ノ人員  
四人六人

二十二年十一月卅一日現在

## 第二八 暴風信號標

所在地

越前國敦賀郡敦賀町蓬萊

戸口

福井市

六八七

四八九

九七七

一八七

四人六人